



ピンホールカメラ

ピンホールカメラを作ろう。

個人で用意するもの

空き箱
アルミ缶
ツヤなしの黒ペンキ
黒のテープ(ガムテープかビニールテープ)
黒のとあたりテープ
紙ヤスリ
針



お貸しできるもの

定規
筆
金ヤスリ

作業工程

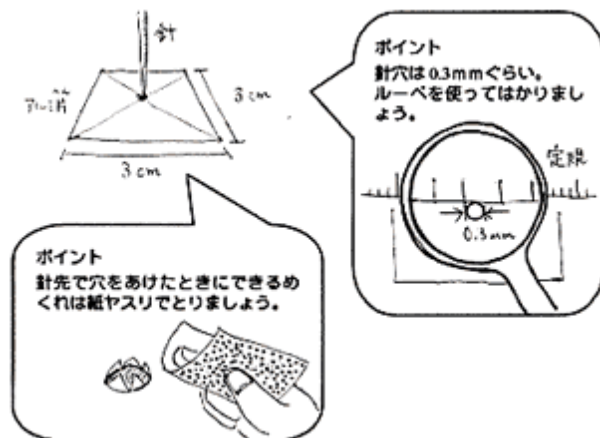
ピンホールカメラの作り方

1. 針穴をあける

アルミ缶を3cm角に切り、そのまん中に針先で穴をあけます。

ポイント! 針穴は0.3mmくらい。ルーペを使ってはかりましょう。

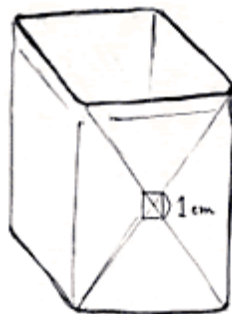
ポイント! 針先で穴をあけたときにできるめくれは紙ヤスリでとりましょう。



2. 箱に穴をあける

箱の中心に1cmくらいの穴をあけます。

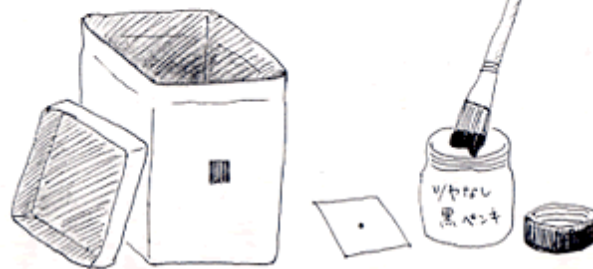
ポイント！ 金属の箱は、穴をあけるとめくれができるので金ヤスリでとりましょう。



3. 黒くぬる

箱の内側、アルミ片をツヤなし黒ペンキでぬります。

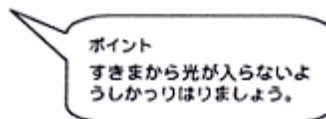
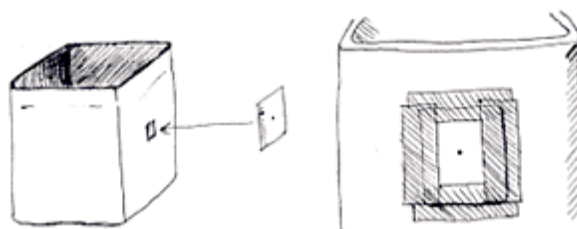
ポイント！ 2度ぬりしましょう。



4. アルミ片をはる

箱の穴のまん中に、アルミ片の針穴がくるようアルミ片をテープではります。

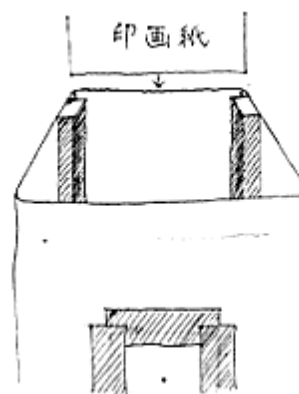
ポイント！ すきまから光がはいらないよう、しっかりはりましょう。



5. とあたりテープをはる

針穴と向き合う面に印画紙を固定するために、とあたりテープをはります。

ポイント！ とあたりテープのかわりに、すきまテープやわりばしでもいいよ。ただし、どれも黒くないとダメ！



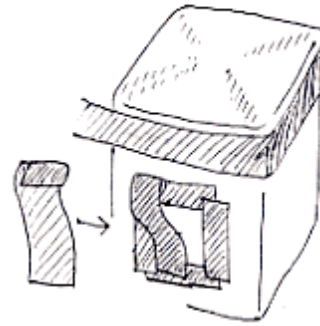
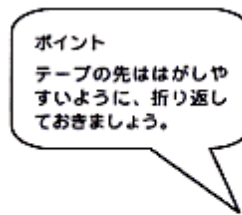
6. フタと本体の周りをテープでふさぐ

フタと本体の境界(さかい)の周りをテープでふさぎます。

7. 針穴をテープでふさぐ

針穴をテープでふさぎます(これがシャッターになります)。

ポイント! テープの先は、はがしやすいうように、折り返しておきましょう。



紙箱の場合

6. すきまをテープでふさぐ

すきまをテープでふさぎます。

フタと本体の境界をふさぐテープは、印画紙を入れるたびにはがすので、テープがあたる紙の部分がいたまないようテープでカバーします。

